期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	4,317,852,059	①　費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：4,317,852,059 （委託費：3,474,444,090、災害損失：473,200,350、備品消耗品費：165,344,081、その他の経費：204,863,538） イ）リース債務の返済額：0 ウ）資産の取得額：866,977,496 （工具器具備品：794,158,841、船舶：43,470,000、ソフトウエア：27,300,000、その他資産：2,048,655） ③　運営費交付金の振替額の根拠 費用4,317,852,059＋債務返済０＋資産取得866,977,496＝5,184,829,555
	資産見返運営費交付金	866,977,496	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	5,184,829,555	
会計基準第81第３項による振替額		0	
合　　計		5,184,829,555	

④　平成24年度交付分　（単位：円）

区　　分		金　　額	内　　容
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	

期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	28,977,112,433	①　費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：26,355,086,853 （委託費：13,482,016,430、人件費：7,491,362,731、保守管理費：1,253,457,156、その他の経費：4,128,250,536） イ）リース債務の返済額：2,622,025,580 ウ）資産の取得額：2,750,161,828 （工具器具備品：1,449,501,909、貯蔵品：824,925,563、ソフトウエア：224,360,452、その他資産：251,373,904） ③　運営費交付金の振替額の根拠 費用26,355,086,853＋債務返済2,622,025,580＋資産取得2,750,161,828＝31,727,274,261
	資産見返運営費交付金	2,704,211,748	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	45,950,080	
	計	31,727,274,261	
会計基準第81第３項による振替額		0	
合　　計		31,727,274,261	

⑶　運営費交付金債務残高の明細　（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成21年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	3,800,263	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、平成21事業年度中に予備品として購入したが未だ未使用の状態で残っている貯蔵品等を平成25事業年度に繰り越すもの。